

[第2号議案] 令和3年度計算書類及び公益目的支出計画実施報告書の承認並びに監査報告の件

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,806,976	23,273,819	△ 2,466,843
支部活動費前払金	7,720,214	6,233,006	1,487,208
青年女性源泉部会前払金	2,491,571	3,001,879	△ 510,308
流動資産合計	31,018,761	32,508,704	△ 1,489,943
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	7,465,000	7,465,000	0
基本財産合計	7,465,000	7,465,000	0
(2) 特定資産			
周年行事引当資産	7,000,000	7,000,000	0
退職給付引当資産	6,345,000	5,530,000	815,000
建物減価償却引当資産	7,200,000	6,000,000	1,200,000
会館修繕積立資産	2,400,000	2,000,000	400,000
特定資産合計	22,945,000	20,530,000	2,415,000
(3) その他固定資産			
建物	53,492,407	54,696,738	△ 1,204,331
車両運搬具	694,145	1,040,697	△ 346,552
器具備品	287,943	332,112	△ 44,169
土地	23,787,597	23,787,597	0
電話加入権	156,790	156,790	0
リサイクル預託金	8,480	19,520	△ 11,040
その他固定資産合計	78,427,362	80,033,454	△ 1,606,092
固定資産合計	108,837,362	108,028,454	808,908
資産合計	139,856,123	140,537,158	△ 681,035
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等	70,000	153,800	△ 83,800
流動負債合計	70,000	153,800	△ 83,800
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,345,000	5,530,000	815,000
固定負債合計	6,345,000	5,530,000	815,000
負債合計	6,415,000	5,683,800	731,200
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	7,465,000	7,465,000	0
(うち特定資産への充当額)	22,945,000	20,530,000	2,415,000
正味財産合計	133,441,123	134,853,358	△ 1,412,235
負債及び正味財産合計	139,856,123	140,537,158	△ 681,035

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	127	634	△ 507
基本財産受取利息	127	634	△ 507
受取会費	39,548,500	40,322,000	△ 773,500
一般会員受取会費	38,638,500	39,374,000	△ 735,500
部会会員受取会費	910,000	948,000	△ 38,000
事業収益	1,994,005	3,044,113	△ 1,050,108
広報事業収益	100,000	100,000	0
経営支援事業収益	50,000	30,000	20,000
福利厚生事業収益	1,415,697	1,466,681	△ 50,984
会員支援事業収益	428,308	1,447,432	△ 1,019,124
受取補助金等	16,590,760	17,186,780	△ 596,020
受取全法連補助金	362,000	463,000	△ 101,000
受取全法連助成金	200,000	220,000	△ 20,000
受取県連補助金	1,198,560	1,348,180	△ 149,620
受取全法連助成金振替額	14,830,200	15,155,600	△ 325,400
雑収益	35,674	416,155	△ 380,481
受取利息	164	155	9
雑収益	35,510	416,000	△ 380,490
経常収益計	58,169,066	60,969,682	△ 2,800,616
(2) 経常費用			
事業費	53,604,707	48,787,839	4,816,868
給料手当	19,903,748	18,347,875	1,555,873
退職給付費用	1,719,900	432,250	1,287,650
福利厚生費	2,214,049	2,443,460	△ 229,411
会議費	1,905,807	1,279,557	626,250
旅費交通費	1,013,585	751,622	261,963
通信運搬費	4,865,838	4,722,511	143,327
消耗器具備品費	909,935	765,216	144,719
消耗品費	1,748,769	993,130	755,639
修繕費	592,962	1,088,205	△ 495,243
印刷製本費	4,132,174	4,137,906	△ 5,732
燃料費	210,870	115,355	95,515
光熱水料費	513,695	476,344	37,351
保険料	398,681	317,809	80,872
諸謝金	1,795,844	670,641	1,125,203
租税公課	336,893	355,787	△ 18,894
支払負担金	276,026	135,010	141,016
委託費	564,670	2,366,657	△ 1,801,987
会場費	11,900	121,000	△ 109,100
表彰費	3,167,359	3,077,579	89,780
リ—ス料	1,728,651	889,207	839,444
支払手数料	1,065,862	914,262	151,600
新聞図書費	1,947,584	1,630,808	316,776
事務所管理費	1,075,242	1,088,402	△ 13,160
減価償却費	1,451,497	1,615,109	△ 163,612
雑費	53,166	52,137	1,029

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	5,966,593	4,542,383	1,424,210
役 員 報 酬	356,400	0	356,400
給 料 手 当	1,612,102	1,814,625	△ 202,523
退 職 給 付 費 用	170,100	42,750	127,350
福 利 厚 生 費	301,871	272,960	28,911
会 議 費	1,603,854	441,912	1,161,942
旅 費 交 通 費	72,835	78,578	△ 5,743
通 信 運 搬 費	125,626	125,723	△ 97
消 耗 器 具 備 品 費	80,104	57,667	22,437
消 耗 品 費	26,341	17,800	8,541
修 繕 繕 製 費	52,661	101,641	△ 48,980
印 刷 製 本 費	70,600	65,180	5,420
燃 料 費	20,855	11,408	9,447
光 熱 水 料 費	50,805	47,110	3,695
保 險 料	39,429	31,431	7,998
租 税 公 課	43,942	46,930	△ 2,988
委 託 費	0	1,485	△ 1,485
会 場 費	0	198,500	△ 198,500
表 彰 費	120,000	10,000	110,000
渉 外 慶 弔 費	129,500	167,170	△ 37,670
リ ー ス 料	170,965	86,416	84,549
支 払 手 数 料	106,347	85,900	20,447
事 務 所 管 理 費	106,342	107,644	△ 1,302
諸 会 費	562,360	569,680	△ 7,320
減 価 償 却 費	143,554	159,735	△ 16,181
雑 費	0	138	△ 138
法 人 税 住 民 税 及 び 事 業 税	70,000	153,800	△ 83,800
経常費用計	59,641,300	53,484,022	6,157,278
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,472,234	7,485,660	△ 8,957,894
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,472,234	7,485,660	△ 8,957,894
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固 定 資 産 売 却 益	59,999	8,700	51,299
車 両 運 搬 具 売 却 益	59,999	8,700	51,299
経常外収益計	59,999	8,700	51,299
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	0	1	△ 1
車 両 運 搬 具 除 却 損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	59,999	8,699	51,300
当期一般正味財産増減額	△ 1,412,235	7,494,359	△ 8,906,594
一般正味財産期首残高	134,853,358	127,358,999	7,494,359
一般正味財産期末残高	133,441,123	134,853,358	△ 1,412,235
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 等	14,830,200	15,155,600	△ 325,400
受 取 全 法 連 助 成 金	14,830,200	15,155,600	△ 325,400
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 14,830,200	△ 15,155,600	325,400
一 般 財 産 へ の 振 替 額	△ 14,830,200	△ 15,155,600	325,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	133,441,123	134,853,358	△ 1,412,235

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	127	0	0	127
基本財産受取利息	127	0	0	127
受取会費	7,727,700	24,093,100	7,727,700	39,548,500
一般会員受取会費	7,727,700	23,183,100	7,727,700	38,638,500
部会会員受取会費	0	910,000	0	910,000
事業収益	150,000	1,844,005	0	1,994,005
広報事業収益	100,000	0	0	100,000
経営支援事業収益	50,000	0	0	50,000
福利厚生事業収益	0	1,415,697	0	1,415,697
会員支援事業収益	0	428,308	0	428,308
受取補助金等	14,930,200	1,410,560	250,000	16,590,760
受取全法連補助金	0	362,000	0	362,000
受取全法連助成金	0	0	200,000	200,000
受取県連補助金	100,000	1,048,560	50,000	1,198,560
受取全法連助成金振替額	14,830,200	0	0	14,830,200
雑収益	0	1,084	34,590	35,674
受取利息	0	84	80	164
雑収益	0	1,000	34,510	35,510
経常収益計	22,808,027	27,348,749	8,012,290	58,169,066
(2) 経常費用				
事業費	39,230,665	14,374,042	0	53,604,707
給料手当	17,060,356	2,843,392	0	19,903,748
退職給付費用	1,474,200	245,700	0	1,719,900
福利厚生費	1,897,758	316,291	0	2,214,049
会議費	128,370	1,777,437	0	1,905,807
旅費交通費	634,239	379,346	0	1,013,585
通信運搬費	3,960,802	905,036	0	4,865,838
消耗器具備品費	794,231	115,704	0	909,935
消耗品費	596,313	1,152,456	0	1,748,769
修繕費	516,898	76,064	0	592,962
印刷製本費	2,991,436	1,140,738	0	4,132,174
燃料費	180,746	30,124	0	210,870
光熱水料費	440,310	73,385	0	513,695
保険料	341,728	56,953	0	398,681
諸謝金	1,237,953	557,891	0	1,795,844
租税公課	273,421	63,472	0	336,893
支払負担金	138,720	137,306	0	276,026
委託費	158,400	406,270	0	564,670
会場費	0	11,900	0	11,900
表彰費	78,092	3,089,267	0	3,167,359
リース料	1,481,703	246,948	0	1,728,651
支払手数料	856,199	209,663	0	1,065,862
新聞図書費	1,823,012	124,572	0	1,947,584
事務所管理費	921,637	153,605	0	1,075,242
減価償却費	1,244,141	207,356	0	1,451,497
雑費	0	53,166	0	53,166

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合計
管 理 費	0	0	5,966,593	5,966,593
役 員 報 酬	0	0	356,400	356,400
給 料 手 当	0	0	1,612,102	1,612,102
退 職 給 付 費 用	0	0	170,100	170,100
福 利 厚 生 費	0	0	301,871	301,871
会 議 費	0	0	1,603,854	1,603,854
旅 費 交 通 費	0	0	72,835	72,835
通 信 運 搬 費	0	0	125,626	125,626
消 耗 器 具 備 品 費	0	0	80,104	80,104
消 耗 品 費	0	0	26,341	26,341
修 繕 費	0	0	52,661	52,661
印 刷 製 本 費	0	0	70,600	70,600
燃 料 費	0	0	20,855	20,855
光 熱 水 料 費	0	0	50,805	50,805
保 險 料	0	0	39,429	39,429
租 税 公 課	0	0	43,942	43,942
表 彰 費	0	0	120,000	120,000
渉 外 慶 弔 費	0	0	129,500	129,500
リ ー ス 料	0	0	170,965	170,965
支 払 手 数 料	0	0	106,347	106,347
事 務 所 管 理 費	0	0	106,342	106,342
諸 会 費	0	0	562,360	562,360
減 価 償 却 費	0	0	143,554	143,554
法 人 税 住 民 税 及 び 事 業 税	0	70,000	0	70,000
経常費用計	39,230,665	14,444,042	5,966,593	59,641,300
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,422,638	12,904,707	2,045,697	△ 1,472,234
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 16,422,638	12,904,707	2,045,697	△ 1,472,234
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固 定 資 産 売 却 益	0	0	59,999	59,999
車 両 運 搬 具 売 却 益	0	0	59,999	59,999
経常外収益計	0	0	59,999	59,999
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	59,999	59,999
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 16,422,638	12,904,707	2,105,696	△ 1,412,235
当期一般正味財産増減額	△ 16,422,638	12,904,707	2,105,696	△ 1,412,235
一般正味財産期首残高	△ 144,954,692	122,609,235	157,198,815	134,853,358
一般正味財産期末残高	△ 161,377,330	135,513,942	159,304,511	133,441,123
II 指定正味財産増減の部				
受 取 補 助 金 等	14,830,200	0	0	14,830,200
受 取 全 法 連 助 成 金	14,830,200	0	0	14,830,200
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 14,830,200	0	0	△ 14,830,200
一 般 財 産 へ の 振 替 額	△ 14,830,200	0	0	△ 14,830,200
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 161,377,330	135,513,942	159,304,511	133,441,123

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

平成 24 年度から「公益法人会計基準」（平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

建物については定額法で減価償却している。それ以外のものについては直接法による定率法で減価償却をしている。

#### (2) 引当金の計上基準

事務局職員の退職給付に備えるため、期末における要支給額を退職給付引当金として計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	7,465,000	0	0	7,465,000
小 計	7,465,000	0	0	7,465,000
特定資産				
周年行事引当資産	7,000,000	0	0	7,000,000
車両購入引当資産	0	0	0	0
建物減価償却引当資産	6,000,000	1,200,000	0	7,200,000
会館修繕積立資産	2,000,000	400,000	0	2,400,000
退職給付引当資産	5,530,000	915,000	100,000	6,345,000
小 計	20,530,000	2,515,000	100,000	22,945,000
合 計	27,995,000	2,515,000	100,000	30,410,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	7,465,000		(7,465,000)	
小 計	7,465,000	( 0)	(7,465,000)	( 0)
特定資産				
周年行事引当資産	7,000,000		(7,000,000)	
車両購入引当資産	0			
建物減価償却引当資産	7,200,000		(7,200,000)	
会館修繕積立資産	2,400,000		(2,400,000)	
退職給付引当資産	6,345,000			(6,345,000)
小 計	22,945,000	( 0)	(16,600,000)	(6,345,000)
合 計	30,410,000	( 0)	(24,065,000)	(6,345,000)

#### 4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	5,530,000	915,000	100,000	0	6,345,000

#### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
土 地	23,787,597	—	23,787,597
建 物	60,216,588	6,724,181	53,492,407
器 具 備 品	1,424,700	1,136,757	287,943
車 両 運 搬 具	1,701,950	1,007,805	694,145
電 話 加 入 権	156,790	—	156,790
リサイクル預託金	8,480	—	8,480
合 計	87,296,105	8,868,743	78,427,362

#### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当 期増加額	当 期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	14,830,200	14,830,200	0	指定正味財産

#### 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連助成金振替額	14,830,200

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	135,614
預金	普通預金		20,671,362
	千葉銀行成田支店		11,343,627
	京葉銀行成田支店		3,475
	三井住友銀行佐倉支店		1,511,219
	千葉信用金庫成田支店		83,594
	三菱UFJ銀行志津支店		2,389,884
	みずほ銀行成田支店		181,947
	りそな銀行成田支店		77,620
	千葉興業銀行成田支店		163,174
	東京東信用金庫臼井支店		2,131,658
	銚子信用金庫佐倉支店		1,021,358
	三井住友信託銀行千葉支店		138,160
	佐原信用金庫成田支店		57,919
	水戸信用金庫布佐支店		1,428,151
	銚子商工信用組合富里支店		139,576
	支部活動費前払金		7,720,214
	青年女性源泉部会前払金		2,491,571
	青年部会前払金		1,561,962
	女性部会前払金		756,187
	源泉部会前払金		173,422
流動資産合計			31,018,761
(固定資産)			
基本財産			
	定期預金		7,465,000
	千葉銀行成田支店 (定期)		7,465,000
特定資産			
	周年行事引当資産		7,000,000
	千葉銀行佐倉支店		7,000,000
	退職給付引当資産		6,345,000
	千葉銀行成田支店		6,345,000
	建物減価償却引当資産		7,200,000
	千葉銀行成田支店		7,200,000
	会館修繕引当資産		2,400,000
	千葉銀行成田支店		2,400,000
その他固定資産			
	建物		53,492,407
	車両運搬具		694,145
	器具備品		287,943
	土地		23,787,597
	電話加入権		156,790
	リサイクル預託金		8,480
固定資産合計			108,837,362
資産合計			139,856,123
(流動負債)			
	未払法人税等		70,000
流動負債合計			70,000
(固定負債)			
	退職給付引当金		6,345,000
固定負債合計			6,345,000
負債合計			6,415,000
正味財産			133,441,123

# 公益目的支出計画実施報告書

## 1. 主務官庁への定期提出書類

事業内容や残余財産の帰属が法人の自治に委ねられている一般社団法人に、従来の公益法人として税制上の優遇措置を受けて形成された財産を移行することによって、無制限に公益目的以外に費消することは適当ではないと考えられています。そこで、従前の法人格を継続したまま通常の一般社団法人に移行させた上で、移行時点の正味財産に相当する額を、移行後、計画的に公益事業に支出させ、それを主務官庁へ定期的に報告することを義務化したものです。

その義務期間は、移行認可時に申請した計算期間が認定されたものです。

## 2. 公益目的財産額

移行認可時の前日である平成 25 年 3 月 31 日（2013 年 3 月 31 日）現在の正味財産期末残高「133,311,359 円」が、残余財産で確定した「公益目的財産額」です。

## 3. 令和 3 年度の公益目的収支差額

当年度の計画公益事業への支出状況は、正味財産増減計算書内訳表の会計区分・実施事業等会計の経常収益計、経常費用計及び当期経常増減額を参照して下さい。

公益目的収支差額（当年度計分）		「正味財産増減計算書内訳表」
実施事業収入の額	22,808,027 円	（経常収益計）
公益目的支出の額	39,230,665 円	（経常費用計）
公益目的収支差額	16,422,638 円	（当期経常増減額）

## 4. 完了予定事業年度

残余財産額確定日現在の公益目的財産額を、毎年計画された公益目的収支差額で除した期限が、計画上の完了見込日「令和 3 年 3 月 31 日（2021 年 3 月 31 日）」の「8 年間」です。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 2 度の緊急事態宣言発出を受け、国及び千葉県からの要請を遵守し令和元年度以降の事業の一部を中止した事等から、公益目的収支差額が減少しました。こうしたなか、令和 2 年 4 月 23 日の第 1 回理事会にて、公益目的財産残高が令和 3 年 3 月 31 日時点で残った場合は完了事業年度を一年延長申請することを書面表決しました。そして以後の理事会や総会で理事及び監事、会員に報告するなか、令和 3 年 3 月 31 日時点で公益目的財産残高が 8,084,166 円残ったことから、監督官庁である千葉県庁に対し完了事業年度を令和 3 年度（令和 4 年 3 月 31 日）に 1 年延長申請し、令和 3 年 6 月 18 日付で申請どおり認可されました。

## 5. 令和 3 年度末日（令和 4 年 3 月 31 日）の公益目的財産残高

当初公益目的財産額	133,311,359 円
前年度までの公益目的収支差額累計（平成 25 年度～令和 2 年度）	125,227,193 円
令和 3 年度公益目的収支差額	16,422,638 円
当年度までの公益目的収支差額累計（平成 25 年度～令和 3 年度）	141,649,831 円
令和 4 年 3 月 31 日時点の公益目的財産残高	0 円

公益目的支出計画は、令和 4 年 3 月 31 日をもって公益目的財産額が 0 円となり完了しました。

以上

# 監査報告書

---

令和3年4月1日から令和4年3月31日迄の事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、事業分野及び会計分野を中心にそれぞれ調査を行い、監査を実施いたしました。

具体的には、理事会その他の重要会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書等を閲覧し、職務の執行状況について定期的報告を受け、又随時説明を求めました。

## 2. 監査結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。
- (3) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

令和4年4月15日

一般社団法人 成田法人会

監 事

山崎昭男 

監 事

成田健一 